



学びのひろば旭

vol.120

旭市教育委員会

教育総務課(☎85-8617)

生涯学習課(☎85-8627)

体育振興課(☎64-1132)



旭市・茅野市児童交流事業 「サマーキャンプ2023」

市では、姉妹都市である長野県茅野市と交流を深めるため、平成23年度から両市の児童が1年おきに互いの市に訪問する「旭市・茅野市児童交流事業～山と海 絆をつなぐプロジェクト～」を行っています。

今年度は4年ぶりの開催となり、8月2日～4日の2泊3日で、市内小学校の5年生19人が、市の代表として茅野市を訪問しました。

縄文時代の文化を体験

尖石縄文考古館では、茅野市で出土した国宝の土偶「縄文のビーナス」「仮面の女神」をはじめとする2,000点余りの展示品を見学し、縄文時代の人々の生活や環境について学びました。最終日には、体験学習として粘土を使った土鈴作りにも挑戦しました。

茅野市の児童と交流

ジュニアリーダー養成コースに参加した茅野市の児童22人と交流活動を行いました。初対面のときは緊張した様子を見せていた両市の児童たちも、同じ班となり一緒に活動する中で徐々に打ち解け、団結していきました。班対抗のウォーキングでは、知恵と気力を振り絞り、最後まで諦めずに協力して取り組んでおり、夕食のカレー作りで

は、火おこしや野菜などの食材を切ることに苦戦しながらも、おいしいカレーを作ることができました。夕方から始まったキャンプファイヤーでは、空まで届きそうなほどの大きな炎を囲んでダンスを踊るなど、大変盛り上がりました。

日本アルプスの大自然に感動

北八ヶ岳では、山麗駅から山頂の坪庭駅までロープウェーで登りました。ロープウェーから見下ろす八ヶ岳の雄大な景色に、児童たちは大興奮でした。標高2,237mにある坪庭散策では、アルプスの絶景と貴重な高山植物を見ることができました。



北八ヶ岳で記念撮影

3日間の交流事業を通して、児童たちは人間的に大きく成長することができました。今回の貴重な体験や茅野市の児童との絆を、これからもずっと大切にしてくれることを願っています。今後も、両市の児童が交流を通じて、お互いの地域の自然や歴史、文化を理解し合い、姉妹都市との友好と親善を深めたいと思います。